



編輯局報情

週報

號日八十二月四

昭和十八年四月二十八日發
昭和十八年四月二十八日發
（每週一、四、六、日發行）

戰時物價問答
昭和十八年産米の新價格
ミルン灣を猛爆撃
増産に挺身せよ
五月の常會の手引
決戦下の健民運動
農家の増産心得

341號

五錢

内閣印刷局印刷發行

週報は民翼賛の道しるべ

今年こそ決戦だ！
國債・債券は
戦ふ祖國の
血だ肉だ！

大東亞戰爭國債

第八回 貯蓄債券・報國債券

賣出
四月二十日→五月四日

大藏省

（本書の大きさは國定規格[A5]判）

露光量違いにより重複撮影

国民合唱 こひのぼり

奥田 第一作詞
片山 和太郎作曲

こひのぼり (J=約56)

1. しやうぶの はなの さく いへに
2. やるま からく みなみかせ
3. しやうぶの はなの さく いへに

ナ ナ ノ ノ ナ ナ ノ ノ ナ ナ ノ ノ
ハ ハ ノ ハ ハ ノ ハ ハ ノ ハ ハ ノ
ア ア ノ ア ア ノ ア ア ノ ア ア ノ
シ シ ノ シ シ ノ シ シ ノ シ シ ノ

ナ ナ ノ ノ ナ ナ ノ ノ ナ ナ ノ ノ
ハ ハ ノ ハ ハ ノ ハ ハ ノ ハ ハ ノ
ア ア ノ ア ア ノ ア ア ノ ア ア ノ
シ シ ノ シ シ ノ シ シ ノ シ シ ノ

ナ ナ ノ ノ ナ ナ ノ ノ ナ ナ ノ ノ
ハ ハ ノ ハ ハ ノ ハ ハ ノ ハ ハ ノ
ア ア ノ ア ア ノ ア ア ノ ア ア ノ
シ シ ノ シ シ ノ シ シ ノ シ シ ノ

ナ ナ ノ ノ ナ ナ ノ ノ ナ ナ ノ ノ
ハ ハ ノ ハ ハ ノ ハ ハ ノ ハ ハ ノ
ア ア ノ ア ア ノ ア ア ノ ア ア ノ
シ シ ノ シ シ ノ シ シ ノ シ シ ノ

こひのぼり

しやうぶの はなの さく いへに
やるま からく みなみかせ
しやうぶの はなの さく いへに
つたはる むかしの やりかたな
しやうぶの はなの さく いへに
はためく ほまれの ひのみはた
しやうぶの はなの さく いへに
すなみづ ひたき なは はしご

しやうぶの はなの さく いへに
つよくて やさしい おかあさま
しやうぶの はなの さく いへに
をどれよ をどれよ こひのぼり

五月二日から六日まで火木
土曜日午後七時半より放送

週報

第三四一號
四月二十八日

戦時物価問答

企業院

ミルン灣を猛爆 大木蒼海軍報道部

五月の常會の手引

増産と農家の心得 農林省

達成しよう二百七十億貯蓄 厚生省

決戦下の健民運動

十八年産米の新價格

週日問誌

- 四月十六日(火)
 - 海軍航空部隊のミルン灣とラビ飛行場
 - 撃の戦果
 - 本營發表
 - 生産増強に對する緊急物價對策要綱と價格報奨制度要綱を閣議で決定
 - 十八年度金屬類非常回收實施要綱を閣議で決定
 - 青木大東亞大臣、中國、南方諸地域を視察のため出發
 - 東亞醫學會を東京帝國大學で開催
 - 内閣爲替集中決済制度の要領を日本銀行發表
- 四月二十日(火)
 - 東條内閣改造 外務大臣に重光葵氏、内務大臣に安藤紀三郎中將、農林大臣に山崎達之輔氏、國務大臣に大原唯男氏、情報局長に天羽英二氏就任、文部大臣は東條内閣總理大臣兼攝
 - 十八年産米の價格決定 生産者價格六十二圓五十錢(全五五上級米)、買渡價格四十六圓(同)
 - 米價の日本空襲の真相につき陸軍報道部長談を發表
 - 青木大東亞大臣、ドクトー佛印總督と會談(長ノイ、十九二十日の後、日佛印共同聲明を發表)

露光量違いにより重複撮影

国民合唱 こひのぼり

真田 第一作詞
片山 頼太郎作曲

こひのぼり (J=約56)

1. こひのぼり はなのさく いへに
2. こひのぼり はなのさく いへに
3. こひのぼり はなのさく いへに

こひのぼり はなのさく いへに
こひのぼり はなのさく いへに
こひのぼり はなのさく いへに

こひのぼり はなのさく いへに
こひのぼり はなのさく いへに
こひのぼり はなのさく いへに

こひのぼり

しやうぶのはなのさく いへに
やぶるまからく みなみかせ
しやうぶのはなのさく いへに
つたはるむかしの やりかたな

しやうぶのはなのさく いへに
はためくはまれのひのみはた
しやうぶのはなのさく いへに
すなみづ ひたきなははしこ

しやうぶのはなのさく いへに
つよくて やさしい おがあさま
しやうぶのはなのさく いへに
をとれよをとれよ こひのぼり

五月一日から六日まで大本
土曜日本報七時半より放送

週報

第三四一號
四月二十八日

戦時物価問答

企 畫 院

ミルン灣を猛爆

大本營海軍報道部

五月の常會の手引

増産と農家の心得

農 林 省

達成しよう二百七十億貯蓄

決戦下の健民運動

厚生 省

十八年産米の新價格

週日問誌

四月十六日(金)
▼海軍航空部隊のミルン灣とラビ飛行場(ニューギニア)攻撃の戦果(輸送船十二隻撃沈、五十四機以上を撃破その他)を大本營発表
▼生産増強に對する緊急物價對策要綱と價格報復制度要綱を閣議で決定
▼十八年度金屬類非常回収實施要綱を閣議で決定
▼青木大東亞大臣、中國南方諸地域を視察のため出發
四月十七日(土)
▼東亞醫學會を東京帝國大學で開催
四月十九日(月)
▼内閣爲替集中決済制度の要領を日本銀行発表

四月二十日(火)
▼東條内閣改造、外務大臣に重光葵氏、内務大臣に安藤紀三郎中將、農林大臣に山崎達之輔氏、國務大臣に大岡唯男氏、情報局總裁に天羽英二氏就任、文部大臣は東條内閣總理大臣兼攝
▼十八年産米の價格決定
全十五萬五千石、賣渡價格四十六圓(三圓)也
▼米機の日本空襲の真相につき陸軍報道部長談を發表
四月二十一日(水)
▼青木大東亞大臣、ドクトー佛印總督と會談(於ケル、十九二十日)の後、日佛印共同聲明を發表

戦時物價問答

企畫院

物價對策の變遷

問 なぜ緊急物價對策は樹てられたのですか、その趣旨をお伺ひしたいのですか……

答 それをお答へする前に順序として、一應いままでの物價對策の變遷についてお話ししたいと思います。最近の物價對策は、昭和十四年四月に中央物價委員會で作られた物價統制大綱が、その基本となつて來たのです。その趣旨は、當時の輸出増進を可能にするために、わが國の物價を國際物價水準と視み合わせる目的で適正な價格を作つ

てゆくといふのでした。

ところがその年の九月に第二次歐洲大戰が起つたために情勢が一變し、物價が暴騰する虞れがあつたので、價格及び價格のきまるものである貨金と地代とかを、その當時の價格に釘付けし、この基準を維持しながら適正な價格を作つてゆくといふ方針を決めたのです。つまりこれが九・一八停止令で、その後これに基づいて現在までに、いはゆる〇として殆んど重要な商品の全部に亘つて價格がきめられて來たのです。

支那事變の進展に伴つて生産の増強

つてしまつたのです。

その第一は外國との通商が全然絶つたために、原材料が手に入らなくなつたことです。例へば今まで鐵とか銅とかは品位の高い外國の鑛石が買へた。或ひは鐵にしてもアメリカの屑鐵が安く手に入つた。かういふことを基本にして日本の生産が行はれてゐたのですが、それが入らなくなつたために、品位も低い値段も高い國內や大陸のものを使はなければならなくなつて來ました。それから特に銅などは、國內で資源が不足してゐるので、鑛石の生産條件の悪い所つまり貧鑛を掘つてこれを處理しなければならなくなりました。

さういふ條件のために、物によつては生産費が今までよりも餘計にかゝるやうになりました。それに加へて更に生産の増強といふことが非常に重大問題となつたために、工場の規模

を急いで擴張しなければならなくな

り、勞務者も熟練工ばかりに頼ることが出來なくなる、また原料資材もこれまでのやうに欲しい時に欲しいだけ手に入るといふわけにゆかぬ場合も出來て來る、かういふ事情は生産費が上るといふ結果となるのですが、實はこのことが戦時經濟が平時經濟と違ふ當然の特色で、ふだんからみれば非常な悪條件と思はれることを忍びながら増産に邁進しなければならぬのです。

けれども、若しも現在の價格では採算がだん／＼とりにくくなつて、行くは増産すればする程企業業の收支が苦しくなりさうだといふことになりますと、これは國家として増産達成上、何とか考へなければなりません。現に物によつてはそのやうな状態が起るのではないかといふ懸念があるわけです。

そこで政府ではこのやうな事態に對處して、去る二月十六日の閣議で「緊急

のを建前とするが、特に生産増強の必要な物資について、そのやうに合理化とか能率向上を圖つてもなほ採算に窮屈が出て來るといふ場合には、一般物價に悪影響のないものは適當に價格を直してゆき、その他のものについては、補助金の交付とか、その他の方法で採算が合ふやうにして、價格は引上げないやうにする、かういふ方針を決め、これに基づいて鉄鐵とか米といふやうなものに補助金政策が採用されることとなつたのです。それからはこの答申を根本方針として物價政策は進んできたのです。

ところが、大東亞戦争が勃發しますと情勢は著るしく變つてきました。それは戦争に直接必要な物資とか、或ひは國民生活のために必要な生活必需品の生産の増強といふことが、今までよりも一層切實な緊急問題となり、しかも生産の條件は今までとはすつかり變

物價對策要綱といふものをきめ、これによつて、價格面からくる増産の阻害を除き、のみならず進んで増産の促進をはかることになつたのです。

低物價との關係

問 一つの考へ方としては、生産費が上つて來て採算がとりにくくなつたら、その物價は値上げをしたらよいぢやないかといふ考へ方もあるわけですが……

答 ご尤もなお尋ねで、實は今度の緊急物價對策の一つの狙ひは、その點を解決しようとしたところにあるのです。しかし物價といふものは、決して一つのものだけを上げればそれで済むわけではなく、或るものを上げると、それを原料とする製品とか、それに類似してゐる商品といふやうなものの價格を順に引上げなければならなくなり、いはゆる物價の惡循環が起るのは必然です。

ところが現在の事態は、國內經濟の

動搖をできるだけ避け、また國民生活を努めて安定させ、腰をしつかりと据ゑて、緊急増産の達成に一生涯命にならなければならぬ時ですから、國內經濟乃至は國民生活の安定の根本の基礎である物價水準がぐら／＼することは絶対に避けなければなりません。

従つて今までの低物價政策は飽くまで維持しなければならぬのです。それどころの緊急物價對策は、低物價政策を飽くまで維持しながら、生産増強をどうして可能にするかといふ點に基本の考へ方をおいて作られたのです。

新政策の内容

問 緊急物價對策の根本の考へ方など、それで分りましたが、では、新政策としてはどんな方法がとられるのですか。

答 第一には適正生産者價格の保證といふことがあります。つまり國家の要請に基づき計畫生産をなすべき緊要物資——例へば軍艦や大砲を造るのに是非なくてはならぬ鐵とか銅、或ひは戦時生活に是非ともなくてはならない必需品——例へば米などについて、生産者に適正な價格を保障するのです。

それから第二には、その場合にも低物價維持のために需要者の支拂ふべき價格は原則として据置くといいふことです。第三には、その間の差額は補助金政策等によつて調整する、第四には、以上のものでも需要者價格を引上げて、いはゆる物價の惡循環を引起す虞れがないことが明らかなるものは、適當な範圍で値上げをする、第五には生産者の創意と工夫によつて特に増産を實現したものに對しては、特別に報酬的な措置を講ずる、かういつた方法がとられることになつてゐます。これが主要な點ですが、その他にも鮮食料品の價格の問題とか、現在の公定價格制度の簡素化とか、輸入品の價格の問題とかを考へてゐるわけです。

生産者價格

問 現在は戦争中ですから、利益のあるなしは度外視して、生産しなければならぬと思ひますが、なぜ適正價格を生産者に保障する必要があるのですか。

答 もちろん、國の存亡を賭けての戦ひをやつてゐるので、生産者としては利益の有無は超越して、一憲法公の念に燃えてをられるのはいふまでもありませんが、しかし國家としては、生産者に對して、もとを切つてまで増産することを期待するわけにはゆきませんし、そんなことをすれば企業の基礎を危くして、長期戦に勝ち抜くことは出来ないと考へますので、採算のとれる限度で生産費を償ふやうにするのです。

問 では、どんなものに、どういふやうにして價格をきめるのですか。

答 生産者に適正な價格を保障する物資は、現在最も生産の増強を必要とする極めて限定された物資に範圍を限ります。そしてその物資については原價計算その他によつて、適正な生産費を調査し、それに戦時において適正と認められる一定の利潤を加へたものをもつて生産者に支拂ふべき價格とします。

例へば普通鋼の鋼材は、今までは丸鋼ベース物一トン百八十九圓の値段ですが、今回はこれを原價計算の結果、若干引上げて生産費と利潤を償ふのに十分なだけの新しい値段を設定したのです。また電氣鋼は、今までは一トン千八百圓ですが、同じやうにして原價計算の結果、今回主要精鍊所の製品毎に新しい値段を設定しました。それらを平均すると一トン二千四百六十五圓、今までに比べて二割五分の引上げになります。

需要者價格

問 生産者價格を改訂する譯は分りましたが、では需要者の價格はどうなるのですか。

答 今までは價格を引上げれば、それを買ふ人も高くなつた價格を支拂はなければならなかつたのですが、さうしますと結局、低物價政策が毀れてしまひますので、今回は生産者に支拂ふ價格と需要者が支拂はなければならぬ價格とを分けまして、生産者の値段を引上げたに拘はらず、需要者に對しては従來と同じ値段で供給することにしました。

例へば先程の普通鋼の鋼材について

いへば、生産者価格を引上げて、需
要者価格の方は今までの丸鋼ベース物
一トン百八十九圓をそのまま据置き、
需要者はその値段で買ふのです。同じ
やうに電気鋼も需要者価格は、今まで
一トン百八十九圓に据置かれました。

問 すると生産者価格と需要者価格との間
に差額が出るわけですが……
答 その差額は補助金等で補ふので
す。

価格調整補給金

問 補助金制度は今までもあつたと思ひま
すが、今度はどういふことになつたの
ですか。

答 補助金制度は、前に述べた鉄鋼と
か、米とかのほか石炭等についても従
来から實施してをり、その他にもい
ろいろなものについて各種の名目で補助
金が出てゐたわけですが、こんどはそ
のやり方を變へてゆかうといふわけ

す。

例へば、先程の普通鋼材でいふ
と、鐵鋼販賣統制株式会社といふもの
があつて、こゝで普通鋼材全部を一
手に買上げ、これを一手に需要者に賣
渡してゐるわけですが、こんどはこの
会社は、生産者からは高くなつた値段
で製品を買上げ、需要者に對しては、
今までの値段でこれを販賣する。さう
すると、その会社の收支に赤字が出て
くるので、その赤字を補助金で埋めて
ゆかうと、かういふ方法を原則として
採用することを考へたのです。

また電気鋼についても日本金屬配給
株式会社があつて、こゝで同様にして
一切買取販賣をやり、その收支の赤字
を補助金で埋めてゆく、さうすると、
鋼材なり銅なりの生産者にとつては、
製品の値段が高くなつたと同じことに
なりますが、一方、それを買ふ需要者
にとつては、これまでの安い値段で買

へるわけです。

かういふやうにして、生産者価格と
需要者価格との差額を、補助金で調整
してゆく物資については、出来るだけ
鋼材や銅と同じ方法で國庫補助金を出
すことにし、名前も價格調整補給金と
いふ名前をつけたのです。

なほこれに伴つて似たやうな作用を
もつてゐる今までの補助金の整理とい
ふことも考へ、例へば石炭について
は、今年度から増産奨励金と買取價格
補償金を一つにして、買取價格補償
金一本にしましたが、ほかのものにつ
いても、今後できるだけかういふ方針
でやつてゆくことになりませう。

問 原則として需要者価格は上げないとい
ふことは分つてゐますが、これを引上
げるのはどういふ場合ですか。

答 生産者に對する価格を引上げる場
合に、これに伴つて需要者価格を引上
げていつても、その第二次、第三次と

これを製品にしてゆく途中で、經費
の節減、利潤の切下げ等の餘裕があつ
て値上げの部分で吸収できるとか、或
ひは消費者に負擔力があつて、一部分
はこれを吸収できるとかいふ場合には、
その吸収できる範囲で価格を引上げ
ても、それ以外の一般物價には影響が
ないわけですから、さういふ場合には
よく事情を調査した上、需要者価格を
引上げることになるわけです。米の場
合についても、この點をよく考慮し
て、石三圓の値上げが決定されたこと
は、別項の記事の通りです。

價格報奨制度とは

價格報奨の狙ひ

問 では、次に價格報奨制度とはどうい
ふことなですか。

國を擧げて増産に邁進せねばならぬ
時です。しかも、その増産は限られた
資材と勞力をもつて、しかも迅速に増
産しなければならぬところに特色が
あります。そこで、この國家の要望に

問 補助金と需要者価格の引上げを併用す
るといふことではないのですか。

答 いまいつたやうに、需要者の負擔
力、第二次、第三次製品の段階におけ
る餘裕等を十分考へて、その範囲内で
需要者価格を引上げるといふことにな
るわけですから、補助金と需要者価格
の引上げを併用するといふ場合もあり
得ると思ひます。現にこんど決りまし
た米價の改訂についても、大部分は補
助金でいつてゐるわけですが、一部分
は消費者の負擔力を考へて、消費者の
價格が引上げられたわけです。

應へて眞剣に増産に努力した生産者の
方に對しては、國家として價格面から
何等か報いるところがなければならぬ
といふのが、この報奨制度の生れた
根本の考へ方なのです。

つまり、現在もつとも強く要望され
てゐる生産量を増大すること、生産
能率を上げること、この二點に重點を
置いて、價格政策上からの報奨を定め
たのが、この價格報奨制度なのです。
勿論、報奨のやり方には賞状を出す
といふやうな精神的方面からの報奨や、
物資の特配といふやうな物的方面から
の報奨も考へられ、これらも十分實施
してゆくわけですが、それと並んで價
格方面からも報奨制度をつくつてゆか
うといふのです。

特別價格報奨のやり方

問 價格報奨には、特別の價格報奨といふ
一般の價格報奨との二種類があるといふ

ことですが……

答 特別価格報奨制度といふのは、増産に對して報いるといふことを目的としたもので、一定の期間(例へば半年)に基準の生産量を超えて増産した場合には、その増産した部分に對して割増価格を認めようといふのです。なほ大量生産の出来ない生産期間の長くかゝるものは、生産量を目安とするよりは生産期間を目安にする方が適當でありますので、基準の生産期間を短縮した場合に、同じやうな割増価格を認めることとなります。

問 その報奨基準生産量といふのは、どう決めるのですか。

答 その大體のやり方を簡単に申しますと、或るものの國家所要生産量は毎年度の物動計畫その他のいはゆる國家計畫に基づいて、その全體が決るわけですから、それを各工場・事業場に割當つてゆくのです。そしてその

割當をもとにしてゆけば、報奨の基準量を決められるわけです。實際には、その割當量のほか工場・事業場の最近の生産実績とか、生産能力、或ひは資材・労力の配當の状態をも十分に考へて、毎年とか半年毎とかにきめてゆくこととなります。

そこでこの工場・事業場が生産者の創意と工夫で、その報奨の基準量以上に増産をしたとすれば、その増産した部分について、増産の度に應じて割増価格を認めるのです。例へば普通百圓の値段であるものを、基準生産量を超えて増産した部分が割増であれば、その割増については五圓餘計に値段を出し、一割以上割増の増産した部分に對しては、八圓餘計に値段を出すといふやうになるのです。生産期間を短縮した場合に對する特別価格報奨も、その短縮した度に應じて割増価格を認めることとなります。

問 割増価格の分は、いつ拂はれるのですか……

答 この割増価格の部分は、六ヶ月とか三ヶ月とか毎に一括して、あとから支拂ふこととなりますが、その場合には、その製品の品質がどういふ出来であるか、またそのほかの工場・事業場の成績はどうであるかといふことも十分考へて、不公平の起らないやう工夫されることになつてゐます。

一般価格報奨とは

問 一般価格報奨制度の方はどういふのですか。

答 一般価格報奨制度とは、工場・事業場の創意と工夫によつて能率を非常に上げて、生産原価を安くしたといふものに對して報いることを目的としたものです。現在の時局では、生産量の増加と同時に、能率を向上してよいものを出來るだけ安く生産することも必要なのでありまして、大體の場合には生

産量の増加は、原価の低減に伴つて出て來るわけですから、その原価の低減を目的としまして、一般の價格報奨を與へることにするのです。

そしてこれには二通りのものが考へられます。一つは努力賞ともいふべきものです。或る企業が前期に比べて努力した結果、生産品の原価が安くなつた場合、安く出來るやうになつたからといつて、すぐ安く買取られたのでは、折角の努力が報いられないので、かういふ場合には、原価の安くなつた部分を或る程度餘分に利潤として認めるといふのです。

もう一つは優等賞ともいふべきもので、或る業種の中で、その企業が非常に優良であるといふ場合には、優良であつて安く物が出來るからといつて、そのまゝ安く買つてしまふのでは勘みにならない。そこで、これはその業種の基準的な原価と、その企業の原価との

差のうち、或る程度の餘分を利潤として認めてゆくといふやり方です。この優等賞の趣旨は、さきに申しました電気鋼の生産者價格を決めます場合にも一部分繰込んであります。

問 基準になる價格はどうして出すのですか。

答 その場合の基準價格といふのは、一つの業種の種々の工場・事業場について原價計算をやつた結果に基づいて、平均的な生産原價を求めるとか、或ひは或る業種の標準となるやうな工場・事業場について原價計算をやつた結果に適當な補正を加へて、これを基準にするとか、いろ／＼な方法が考へられます。

問 特別價格報奨と一般價格報奨とが併用されることはないのですか。

答 特別價格報奨を適用する物資の範囲は、極めて限定された特定の物資に限られます。即ち緊急物價對策には

ゆる緊要物資または生活必需物資の中でも特に限られたものになるわけですが、これに反して一般價格報奨は、統一原價計算を實施して、個別價格を作つてゆく場合に適用されるものですから、特別價格報奨を適用するものについては、多くの場合は一般價格報奨も併せ適用されることになると思ひます。

統一原價計算

問 統一原價計算とは、どういふことですか。

答 原價計算といふのは、かいつまんでいへば、一つの工場の製品の一單位につき、さくらの値段の材料を何トン使つたから材料費がいくら、何十時間の労働時間を使つたが、労賃は一時いくらから労務費はいくらといふ風に詳しく計算して、その結果から、その工場における製品の製造の原價を計算する方法をいふのでありまして、従來も各企業毎に、工場の能率を

測定したり、企業の製品買出値段と企業の利益とを算出したるために、それ／＼思ひ／＼の方法によつて自律的に行はれてゐました。

ところが戦時経済になりましたから、國家が計畫生産をやつてゆくために、企業の能率を判定して、能率の低い工場を指導し、或ひは経営の内容を隅から隅まで知つてこれを合理化してゆく必要上、各企業、各工場を通じて同一の方式で原價計算をやること、非常に大切に考へられて参つたのです。もちろん軍の調辨價格を決めたり、公定價格を作つてゆく場合に、これが何よりも役に立つのは申すまでもありません。そこで現在、陸海軍、商工省等では、その普及に大へん努力してゐるのです。

報奨された金の處分

問 報奨制度によつて企業の取得した金の

處分はどうなりますか。

答 報奨制度によつて企業の取得した金は、企業主に最も生産増強に役立つやうに使つていただくことにする積りで、その使ひ途はあれこれと指圖はしない方針です。通常の場合には、生産増強に直接貢献のあつた労働者や社員に分配されることになりませう。かうした趣旨から、社員、労働者等に配分する場合については、会社、經理、統制命令とか、賃金統制命令の運用上、特に認可、許可を必要としないやうな方法が執られるはずだ。

また、企業主は、この金を社内に留保して会社の基礎を堅實にしたいといふ希望を持つ場合もありますが、さういふ場合には、その社内に留保された部分については、租税の減免の措置を講ずるために適當な方法が研究されることになつてゐます。

問 しかしこの報奨制度の結果、生産の量

絶對になからうと思ふのです。

そして、假りにまさういふ弊害が起きたり、またその他のいろ／＼な不公平が起ることは出来るだけ避けなければなりませんから、政府としては企業の全般について十分に生産の實情を知つて置くために、統制會等に責任を以て能率審査を實施させるとか、その他あらゆる手段を講じて十分慎重に運用するはずだ。

問 價格報奨制度は、なにか利潤だけで生産者を引つ張つて行くといふやうな感じが持たれ易いと思ふのですが……

答 價格報奨制度は、生産者の創意と工夫による増産に對して國家がこれに應へるといふのが趣旨で、生産者に對して單に生産量に比例して利潤をたくさん與へようといふやうな單純な考へから出たものではないのです。そのために、生産量だけでなく、質の問題とか、或ひはその企業の過去の成績と

か、あらゆることを考へ、また單に優良なだけでなく、努力賞を作るとか、能くまで生産者の熱意に對する報奨といふ點に主眼を置いてゐるわけです。

原單位計算

問 報奨は公平にやらなければならぬと思ひますが、それを公平にするために政府は何か手を打つてをられますか。

答 以上のやうな報奨を行ふについては原價計算とか、原單位計算とか、その他あらゆる角度から觀察して、一つの經營の総合的な能率基準といふものをつくるのが一ばん理想的なわけだ。この原單位計算といふのは、先ほど申しました原價計算の中から、物の數量の計算だけを抜き出したやうなもので、例へば一つの工作機械をつくるのに鐵材が何トン、労働時間が何十時間、電力が何千キロワットといふやうに、物だけについて原價計算と同じや

の増加ばかりを圖つて品質を顧みないといふやうなことが起りませんか。

答 お答への前にお断りして置きますが、この價格報奨制度は會社を單位としてやるのではなく、會社に屬する工場・事業場を單位としてやることにな

ります。従つて或る工場だけ報奨を得るために努力して、他の工場の生産を等閑にするといふことも考へられませんし、また例へば基準量をなるべく低くしようとしたり、或ひは或る期間一生懸命やるために、次ぎの期間は生産が落ちるとか、或ひは生産量は多くなつたけれども、品質は却つて悪くなつたといふやうな心配がないでもありません。しかし、眞剣に國家の要望に應へて、増産に努めた生産者に、國としても價格面から報いようといふのが、今回の報奨の目的ですから、故意にそんなことをやる生産者があるといふ心配は

うな計算をしてゆくことです。

これによつて限られた資料からできるだけ澤山、しかも効率のいい製品ができてゆくやうにし、それによつて能率の判定が可能になるわけです。これと原價計算とは、本來は組合せて行はれるべきものですが、その結果に基づき、いろ／＼の數字をあらゆる角度から検討すると、一つの經營の生産量と生産の品質、生産の能率等を総合的に測る點數制のやうなものが採用できるわけです。

しかしそのためには相當準備が要りますし、いろ／＼必要な制度もつくらなければならぬので、この昭和十八年度の増産にはすくなく役に立ちません。それでその準備は至急進めることにし、今回は敢へず生産量の増大と、製造原價の低下と、この二點だけに限つて報奨措置を講ずることになつたわけだ。

生鮮食料品の価格対策

問 かいふ方針に基づいて生鮮食料品についての対策はどういふことになりませうか。

答 最近生鮮食料品の出廻りが悪いといふことはよく聞きますが、それには、勞力資材が十分でないとか、出荷や荷受や配給の機構がよく整備されてゐないとか、いろいろの原因があると思ひます。しかし現在の公定価格の制度がまだ生鮮食料品の特質にピッタリ合つてゐない部分もあつて、そのために出廻りが阻まれてゐることも確かにあると考へられますので、生鮮食料品の公定価格には出来るだけ弾力性を與へるとか、その他の工夫をして出廻りをよくしようといふのです。

その方法はいろいろ考へられますが、例へば天候その他の關係で、ある消費地への出荷が極端に減つたやうな場

合、臨時にその消費地だけの公定価格を少し高くして、出荷計畫に基づいてその地へ出荷されるもののほかに少しでも多く出荷が促進されるやうにするのも一方法です。これは先頃、京濱地方と名古屋地方でいわし、あじ等の大

衆魚について一部分實行されたことがあります。

生鮮食料品についてはその他にも多くの方法を上手に運用して、価格面から出廻りを阻害することがないやう十分な対策を講ずる筈です。

國內價格と輸入價格の調整

問 現在わが國が支那、滿洲、南方等から輸入を期待する物資は、その重要性が非常に大きいのに、特に滿洲、支那方面の物價が非常に高いので、これをこのまゝ國內に入れると、國內の物價水準が著される虞れがありますが、國內價格と輸入價格とはどう調整するのですか。

答 今般できた為替交易調整特別會計等の運用によつて、現地ではその地の物價に適當した價格でこれを買上げ、これを國內で賣渡す場合には、國內の

物價水準に相應した値段で賣出し、その差額は右の特別會計が負擔することになります。

例へば滿洲、支那方面から輸入する鉄鋼は、現地の物價高とか、生産原價の高いといふことによつて、トン當り百八十圓とか、それ以上もしますが、これを内地の物價に相應させるためには、トン當り八十圓で賣らねばなりませんので、その差額の百圓餘りは、この特別會計で埋合せて調整してゆくのです。

大東亞物價とは

問 最近、大東亞物價といふことが言はれてをりますが、これはどういふことですか。

答 大東亞戦争の勃發以來、いはゆる共榮圏の中で生産され、供給されるものを原材料として、それだけですべての生産消費をやつてゆかなければならぬ状態になり、従来のやうに、米英方面から屑鐵とか棉花とか原材料の供給を受けて必要な物資を生産した時代は全然去りました。

これを物價の方からみますと、例へばゴムとか砂糖とかいふものが大東亞共榮圏内で自由に交流するやうになれば、非常に安いものが供給される反面、加里とか、ソーダとか鐵鋼とかは、大東亞共榮圏内の開發が現在まだ十分でないために、當分の間は高くつく原料を使はなければなりません。

ところが今日の日本の物價水準といふものは、やはり外國との通商が自由であつた時代の物價水準の名残が残つてゐるのですから、この際、一舉に大東亞共榮圏内における物資の生産、交流、消費の關係を基礎とした新しい物價水準を作つた方がよいといふ議論も考へられるわけで、最近、世間では大東亞物價としてこのことをいつてゐる向きもあるやうです。

しかしながら現在の状態では、まだ南方方面との交通も、戦争のために常態に復してをらず、不安定な状態であり、まず、大東亞圏内の物資を原料とする生産の技術もまだ十分には確立されてゐないものがありますので、現在直ちに大東亞物價に切換へるといふことは、經濟の混亂を來す虞れがあつて、今日只今の生産の増強には却つて害があると考へられます。もちろん大東亞物價に切換へる心構へと準備は十分に

してゆかなければなりません。差當つての物價政策としては、今までの物價水準を動かすことは適當ではないのです。

一億増産に邁進せよ

問 新價格政策に對して、私共は如何に協力すべきでせうか。

答 生産者におかれては、戦力を飛躍的に増大するために、あらゆる苦心を拂つて増産を達成しようとしてゐる政府の意圖を十分に體して、一億増産に邁進して戴き、また一般國民におかれては、政府が各種の方策を講じて、出来るだけ物價水準の安定、維持に努力を拂つてゐるところを察せられて、ますます消費の節減に努め、貯蓄の増強に協力して、明朗な戦時國民生活を確立され、國民一致してこの重大な時局に當られんことを切望する次第です。

ミルン灣を猛爆 敵第一線補給力に痛打

大本營海軍報道部

積極制先の猛攻

去る四月七日のフロリダ島沖海戦、十一日のニューギニア島オロ灣および十二日のポートモレスビー大爆撃は、南太平洋における現戦局が、連続不斷的決戦である戦争の苛烈なる姿を傳へたのであるが、これに對して我が海軍航空部隊が積極制先、その襲撃を縱横にふるつてゐる活躍状況が、再び録後に送られたのである。即ち

大本營發表(十六日)

帝國海軍航空部隊は四月十四日、敵艦隊のニューギニア、ミルン灣來着を偵知し、大舉これに攻撃を加へ、更に他

の部隊はラビ飛行場を襲撃し、左の戦果を収めたり。

撃	沈	輸送船	四隻
大破炎上後沈没	輸送船	七隻	
撃	破	小艦艇	數隻
撃	墜	四十四機	
地上爆破	十數機		
爆破炎上	軍事施設五ヶ所		

この間における我が方の損害

自爆五機

本爆撃もフロリダ島沖海戦、オロ灣およびポートモレスビー襲撃と同様、稀に見る大編隊をもつて敵艦隊群の必死の抵抗を制し、敵輸送船團に集中攻撃を加へ、敵第一線戦力の補

給増勢に徹底的な打撃を與へた點に特徴があるが、特に今回は、米本土よりはるく輸送された軍需物資が、今まさに揚陸されんとする瞬間を捕捉して、猛攻を浴びせかけたところに重要な意義がある。

即ちこの日、基地にあつて待機してゐた我が海軍航空部隊は、索敵機からの飛電一閃、攻撃機、轟炸機群をもつて大舉出動、この地方特有の北々西風を衝いてミルン灣目がけて殺到し、正に入港荷揚げしようとしてゐる敵輸送船團に對して息をもつかせぬ一大襲撃を敢行、敵大型輸送船(八千トン級)三隻、中型(五千トン級)一隻を木葉微塵に粉砕し、更に大型輸送船二隻、中型四隻、小型(三千トン級)一隻を大破炎上した後、海底の藻屑と化せしめた。なほこのほか、附近を航行中または繫留中の敵小艦艇數隻に必中弾を浴びせかけて撃破するとともに、敵艦隊群P

88、P 80、P 40 四十四機を撃墜して、海空ともに大戦果をあげたのである。

また一方、他の我が航空部隊はラビ飛行場を急襲、敵に反撃の暇も與へず、また、く間に軍事施設五ヶ所を爆破炎上し、同時に十數機を地上撃破したのであるが、これに對して我が方は自爆五機の尊い犠牲を出した。

この戦闘経過によつても、敵が注ぎ込む出鼻々々をたゞきつぷす我が海軍航空部隊の必殺の閃電と、一瞬にして去る戦機を看破して痛撃する神速果敢な行動とが、眼前に彷彿するのであるが、その反面、敵の熾烈にして執拗な反攻企圖が窺知されるのである。

相次ぐ戦果の影響

最近における我が一連の戦果は、僅僅半ヶ月の間に敵艦沈没船約十七万トン、撃墜飛行機百九十六機といふ數量に上つてゐるが、それは同時に、

一、ソロモン群島、或ひはニューギニアの最前線にある敵兵は、補給を受け、戦力を増強すべき物資を失ひ、そのため直接抗戦力を低下する。

二、補給路線が大西、太平の兩洋に亘つて大に延伸し、その根幹となるべき船舶が、大西洋においてはドイツ潜水艦に、今また太平洋において我が航空部隊によつて喪失量を増加しつゝあることは、敵にとつて何よりの痛手である。

三、このやうに一旦わが空襲下に暴露した以上、敵の補給路線は常に我が脅威下にある。

四、陸上部隊がその戦闘力を維持するために要する船腹は、最低限度一ヶ月一人四トンといはれる。従つて今、わが戦果が十七万トンとすれば、僅に四万人の敵兵を一ヶ月間干乾しにし、陸戦の展開に影響するところは極めて多い。

五、首相カーチンが「カサブランカ會談後三ヶ月を経過するも、反樞軸軍には何ら新作戦の進展をみず、濠洲は脅威にさらされるばかりである。」と悲鳴をあげたやうに、物心兩面に亘り濠洲に與へる影響は大である。

など、あらゆる點から敵に與へた打撃は、まことに深刻なものがあつたものと想像されるのである。

しかしながら、米陸軍長官スチュムソンは、在濠聯合軍からの急援要請に對して、「敵航空兵力の増強に對抗する兵力を建設する」と揚言してゐるところからみても、敵は今後もますます力を新たに、次ぎくと戦力を補給増勢して、決戦を強要してくるものと覺悟せねばならない。今や補給力の強弱こそ勝敗を決するものといふも過言ではなく、今日ほど第一線戦力と銃後戦力の増強との一體關係を痛感させられるものはないのである。



一、増産と農家の心得

「腹が減つては戦さは出来ぬ。」昔ながらの言葉ではありますが、今も昔も變らぬ切實な眞の言葉です。決戦下の今日、食糧の増産がどんなに大切かは、今さら多言を要しないことで、私どもが日常痛切に身に沁みて感じてゐることです。

問題は、どうしたら増産できるかです。頃はよし若葉の五月。次ぎの記事を中心に増産方法を十分研究し、空高く響く雲雀の聲を進軍ラッパに、銃後一億が相扶け、相協力し、汗の聖歌を振りかざして、さあ増産へ突進しようではありませんか。

米

土地に適した品種を選んて植ゑること

稲の品種の適不適が、米穀の収量に頗る重大な關係を持つてゐることは、誰でもよく知つてゐることで、多くの農家はほとんどかしてよい品種を栽培したいと考へてゐますが、それだけに迷

ひも多く、人の噂を聞いただけで、その土地に適するかどうかさへも分らないに決りました。徹底事項は、それを文字通り徹底させ、實踐してこそ初めて意義があるのです。

隣組の皆さん、さあ皆さんでお互に話し合ひ、研究し合つて、全力を挙げて徹底事項の貫徹に邁進しようではありませんか。

- ありませんか。
- 一、農繁期を増産して勝ち抜きませう。
- 二、二百七十億貯蓄達成に邁進させよう。
- 三、決戦下健民運動を徹底させよう。

この耕種改善規準といふのは、各部落の氣候、土質、地勢および今までの試験、試作、調査の成績、篤農家の経験、配給肥料の割當量などを基礎として、それらの部落に最も適當な品種、栽培方法、病虫害の防除方法等を定めたもので、その部落は耕種改善規準の通りに實行すれば、自然に増収の効果を擧げることが出来るやうになつてゐるのです。

従つて品種は、この耕種改善規準に定めてあるものを選んで栽培することが肝要です。隣の縣で評判がよいからといつて、無暗な品種を栽培してはなりません。殊に最近では、栽培品種を規則で定めてゐる縣がだん／＼多くなつて來ましたが、これも結局は、各農家に漏れなくその地方に適した優良な品種を栽培してもらふためなのです。から、この規則をよく守つて、勝手な品種を栽培しないやうにしなければな

い品種を栽培してみたり、一つの品種を無暗に多く栽培したりして思はぬ失敗を繰返してゐる方が相當にありますが、現在、内地で栽培されてゐる稲の品種は、數千種の多きに達し、その栽培面積が五千町歩以上のものだけでも七十二品種もありますが、各品種にはそれぞれの特長、例へば稻熱病に強いとか弱いとか、或ひは分けつが多いとか少いかといふやうな品種固有の特性があります。従つて、それ／＼適地を異にしてゐますから、或る地方に適するものが必ずしも他の地方にも適するといふわけにはゆきません。

苗代で病虫害の防除を十分にした上て田植をすること

苗は大切なものですから、丈夫で立派なものを作らなければなりません。が、この邪魔をする最も大きなものに病虫害の被害があります。苗代の病虫害といつても地方によつて一概にはいへませんが、苗腐敗病、胡麻葉枯病、稻熱病、浮塵子、虫、葉潜、泥負虫、スリップ、青虫等が發生して稲は害され、良い苗が取れないやうになり、またひどくなると苗として役立たなくなります。次に、苗代時代に病虫害が發生すると、その發生のために必ず葉や葉は病気にやられて病氣の巢が出来、また害虫は卵を生みつけてゐるので、かういふ苗を本田に植ゑることになると、病氣や害虫をわざ／＼苗代で養つて、これを本田につれ出してばら撒くやう



常會の手引

なもので、本田に大發生の源をなすことになり、危険の上もありません。特に恐ろしい稻熱病や浮塵子等は、かうやつて本田へつれ出され、たびく大被害のもととなりますから、苗代では病害虫の防除を特に念入りに行ふ必要があります。

また苗代は面積も少ないのですから、本田で防除を行ふよりも容易に行へる利點もあります。それで苗代は常に見廻つて、病害虫の出さうな氣配が見えたり、少しでも出始めるやうなことがあれば、出来るだけ早く防除の手當を行ふやうにすることは勿論ですが、苗代取前二回位は、必ず田の草を取ると同じ氣持で、ボルドウ液や除虫菊劑等の藥劑撒布を行ひ、防除の徹底を期すやうに心がけねばなりません。

努力が不足でも疎植にならぬやう

て、田植作業がとすれば粗漏に陥り、植付株數も知らず少くなつてくる傾向にあります。特に請負田植の場合には甚だしいやうですが、それらの品種や土地に適した間隔を與へて、太陽の光熱と地力とを十分に利用して、最高の收量を擧げるやうに努めねばなりません。

詳しく定めてありますから、その通りに實行するやうに努めねばなりません。それには、先づ田植綱の「メジルシ」をつけかへたり、田植を改造したりすることが必要ですから、町村または部落などで、田植綱や田植の検査をし、不適當なものは一齊に交換すやうにしなければなりません。共同で大工を備つて一齊に田植を改造すれば、比較的稲作に不熱心な人でも、自然に適當な間隔に植ゑることになります。

麥

病害防除に努めること

から、かういふ地方では是非とも正條植にしなければなりません。食糧増産の緊要な今日、正條植さへ出来ないうなことは、皇國の農民と自負する資格がありません。

種を栽培してゐる農家は、特に徹底的に防除せねばなりません。防除にはいづれも石灰硫黄合劑の撒布が最も有効です。

甘藷

良苗の育成

既に種藷の選定、温床作り、種藷の伏込も済んで、只今は温床の管理に専念しなければなりません。今頃は既に芽苗も相當伸びて来てをりますから、一貫間は太陽によく當てて、夜間も霜の虞れがない限り被覆は取除き、夜露に當て健全にして強硬な苗を作り上げるやう努力させよう。

ならぬやう十分注意しませう。
適期に植付けること

常 甘藷の増産には、良苗を適期に植付
けることが最も重要なことです。これ
まで甘藷の植付は、一ヶ月間位に亘つ
て行はれてゐるものが、一般の現状で
引 すが、甘藷苗植付の適期は、そんなに長
い期間ではありません。適期は地方に
よつて異ひますから、一概にはいふこ
とは出来ませんが、関東から九州に至
るまで大體五月の中、下旬となつてゐ
ます。東北等の寒地では、六月にまで
入ることは勿論で、だいたい大麥の刈
取前十日位とみれば間違ひはありません。
このことからみますと、一般に西
日本一帯における現状は、晩植の傾
向がありますから、今までもより早く
に植ふるやう努力する必要があります。

段當り三百貫の施肥

甘藷は窒素の吸収力が強い作物で、
従つて窒素質の肥料を施し過ぎませ

と、費だけ繁茂して、かへつて弊害を
ることがありますが、カリ肥料の効果
は非常に大きいのです。しかし、最近
は硫酸カリ、鹽化カリなどのカリ肥料
は購入できませんから、これはどうし
ても堆厩肥や草木灰で補つてゆかなけ
ればなりません。少くとも甘藷の増産
も託兒も共同でやりませう。

を圖るには、段當り堆肥三百貫、草木
灰三十貫以上の施肥が肝要です。
田植や麥の手入も甘藷
の植付も出来るだけ作業
は共同でやり、また炊事
は共同でやりませう。
(農林省)

二、達成しよう二百七十億貯蓄

火の玉と燃え上る銃後一億の赤誠は、さしも老大な二百三十億の
貯蓄目標を見事に征服、凱歌は春陽と共に高らかに響りました。ま
ことに喜ばしい限りです。しかし私どもの面前には、新たに貯蓄す
べき二百七十億といふ巨額が與へられました。
この額は國民所得推定額(五百億)の五割四分に當り、昨年度の五
割一分(四百五十億)に對する二百三十億に比べますと、相當の増加、
しかも増税下にやり遂げねばならぬのです。
しかし私どもは、昨年度の尊い経験で不動の信念と、不退の心構
へを獲得しました。さうです。あの意氣です。あの意氣で今年も
やり抜かうではありませんか。
さて心構へは、昨年度に變らぬあの意氣として、その具體的な方
法ですが、これは次號の週報で發表しますから、これによつて十分
研究し、私どもの二百七十億貯蓄達成の新作戦計畫を練り、これに
邁進することにしませう。



三、決戦下の 健民運動

戦争は結局、人と人との戦ひです。「撃ちて止まむ」あの激し
くも逞しく盛り上る氣魂を、私どもの、私共の子孫の身體の中にし
つかりと植まつけ、おほらかに伸ばして、光榮ある大東亞戦争のよ
りよき戦士として、前線に銃後に戦ひ抜き、生き抜かうではありませんか。
そこで次ぎの「決戦下の健民運動」の記事を中心に、健民運動の
崇高な眞精神をしっかりと把握し、また新らしく隣組と職場に生れ
る健民部(會)別項をつくり、これを特に活用するやう、皆さんで研
究し、その強化策を練ることにしませう。

常 敵米英は、今年を「總反攻の年」と
會 誇號して執拗な反攻を続けてゐます。
の まことに今年こそは、文字通り食ふか
引 食はれるかの決戦の年であります。
その息の根を止めるために、逞しく健
やかな皇國民族の一大進撃を展開して
なりませう。

健民運動の眞義

ところで、健民運動の「健民」といふ
言葉の意味であります。これは決し
てこれまでのやうな單に健康を増進す
るといふ程度の小乗的なものではな
く、もつと高く強い内容をもつたもの
なのです。即ち皇國民族の大生命を永
遠に濃刺として若々しく健やかにあら
しめることあります。
大東亞戦争を勝ち抜くためにも、大
東亞建設必成のためにも、さらにまた
皇國永遠の發展のためにも、要するに
その根本は人であり、國民なのであり
ますから、國防上からも、政治上、産
業上その他あらゆる部面からも、優秀
健全な皇國民族が豊富になければなり
ません。
それは恰も清らかな泉の水が滾々
として盡きることなく湧き出で、悠久
大河の清流となるやうに、未來永劫に

且つて優秀な國民が後から後からと生れ出て、國家目的の達成に向つてお役に立つてゆくやうにすることが、國民運動の大眼目であり、またかうしてこそ初めて我れに必勝不敗の態勢備はれりといふことが出来るのです。

そしてこのためには、皇國人口の急激にして永續的な増殖と、國體の本義に徹し、雄渾な氣宇と不拔の實踐力を發揮できる國民資質の飛躍的方向上とを圖ることが緊要であります。

殊に當面の決戦を勝ち抜くためには、兵力と生産力の急激な増強が必要であります。その根本をなす國民資質の飛躍的方向上は、何を措いてもなし遂げなければならぬ焦眉の急務であります。

戦争は人の戦ひ

敵米英はかねてから誇示する老大な生産力に物を言はせて、こゝを先途と

執拗な反抗を示してをります。敵の鋭鋒を挫くためには、何よりも先づ選し

い兵員と、優秀な産業要員とが豊富になければなりません。

戦争には先づ何よりも澤山な兵力が必要であることは申すまでもないところで、殊に大東亞戦争の戦はれてゐる地域は非常に廣大で、また戦争の規模の大ききからいつても、随分と澤山な兵力を要することは誰しも容易に想像できる事柄であります。次に第一次世界大戦を例にとつてお話しませう。

前大戦の時は、聯合國側と獨逸側とで合計約七千万人の兵員が動員されました。七千万人といへば、日本内地の總人口に當りますから、内地にゐる老若男女を問はず全部が第一線に出たことになるわけ、これを壯丁といひますと、ドイツ九割、オーストリア・ハンガリー八割五分、イギリス七割四分、フランス八割三分、イタリア七割に相

當する数が動員されてをります。これはだいたい壯丁の七割から九割でありますから、壯丁の殆んど全部が動員されたといつても過言ではありませぬ。しかも壯丁だけでは勿論足りないので、動員は他の年齢の者にまで及んでをります。即ち二十歳から四十五歳までの男子で動員された者をみ

ますと、ドイツ六割、オーストリア・ハンガリー六割四分、イギリス五割七分、フランス六割、イタリア四割七分で、この點からみましても、青壯年男子の殆んど大半が擧げて戦線に出動したことになるわけであります。

以上は動員された兵員だけの数字ですが、戦争は決して兵員だけで出来るものではありません。兵士が戦ふための武器、彈藥といつたやうな軍需品が豊富になければなりません。この軍需品を造るのもやはり人なのです。から、優秀な産業戦士が非常に澤山必要にな

けで、或る學者は兵員一人に對して八人、また或る學者は十人以上も要るといつてをります。

建設の成否も人

このやうに兵員と軍需産業要員だけを考へてみても、以上の通りでありますが、大東亞戦争は決してこれだけで宜しいといふわけにはまゐりませぬ。戦争を完遂するために、作戦上ぜひ必要な建設が絶えず行はれてゆかなければなりません。では、この建設は誰が行ふのかと申しますと、やはり私どもが行はなければならぬのです。

このほかに國民生活に欠くことの出來ない仕事に従つてゐる人達を考慮に入れますと、結局、國民全部が第一線の戦陣に繋りを持つてゐるのでありますから、國民の一人々々が、各、その職域で渾身の努力を盡すことが直ちに戦力に影響することになるのです。

殊に廣大な大東亞の地域は、指導者たる皇國民族の智能と技術と勤勞とを要求すること切なるものがあります。かつては國土狭く、資源に乏しく、人口が多過ぎると考へられてゐた我が國

は、俄然形勢は一轉して、いくらあつても十分とはいへない、むしろ人口の過少國になつたといつても決して過言ではありません。従つて、これを補ふには、國民、とくに直接兵力と生産力に影響する少壯年の體力が優秀でなければならぬのです。

撃滅せよ、國內の敵

ところが現在、國民體力の向上に一番障礙になつてゐるのは結核で、殊に結核問題の重要な點は、それが特に少壯年層に甚だしいといふこととあります。そこで政府では昨年八月、閣議で結核対策について根本方針を樹て、目下この方針に従つていろいろた施策を

實施してをりますが、私ども自身も各、の生活を眞の健康生活とし、この神州の地から呪ふべき獅子身中の虫である結核を徹底的に撲滅しなければなりません。

またこの緊張した時代に、性病のため十分な御奉公が出来ないといふやうなことは、國民として大きな恥辱であります。従つて結核と性病を徹底的に撲滅することは、とりも直さず現下の兵力と生産力の増強に直ちに大きな影響を與へるものであります。そしてこの心身を鍛成し、智能、技術、體力の三位一體的方向上を圖り、彌が上にも御奉公の萬全を期すべきであります。この身は自分のものだと思ふところに緩みも出て來るのです。醜の御楯として大君の御爲に捧げまつる尊い身體だと考へたならば、どうして我が身を粗末に出来ませうか。

このこと、何も召されて第一線に

立つ時に限つたことではありません。天壤と共に窮まりなき資源の下に、永遠に發展する皇國民族の大生命の繁りと常としての自分を見出す時、そこには小さな自分といつたやうなものはなく、尊い醜の御楯としての大きな我れがあるのであります。今日から、いや、この瞬間から、この自覺の下に私どもの生活を省み、例へば食物を咀嚼する場合にも、職場で打ち込む鉄の一つにも、この自覺を力強く縮らせてゆかなければなりません。かうしてこそ、國民一人の行が力強く第一線に繋つてゆくのです。そしてこのことがとりも直さず健民運動の眼目なのです。

産めよ、育てよ

以上は當面の決戦に備へる健民問題についてありますが、私どもとしては皇國民族永遠の發展のために、さらに明日に備へ、將來に備へなければなりません。

ません。このやうな見地から民族力を眺めると、小さな子供、即ち乳幼児のことが重大な問題になつて來ます。小さな子供は次代の我が國を背負つて立つ國民で、この乳幼児が澤山、しかも丈夫に育つことは、次ぎの時代の兵力と生産力に大きく影響して來ます。ところが我が國では、乳幼児の死亡率が諸外國に比べて非常に高く、これはまことに寒心すべきことであります。毎年死亡する者の約三分の一が國民學校へ入學するまでの年齢の子供だと知つたら、皆さんは定めし驚かれることせうが、これが我が國の現状なのです。ですから子供を丈夫に育てるためには、両親はもとよりのこと、周囲の者も皇國民族の大生命そのものを慈しむ育て上げる心持で當らなければなりません。忠君愛國の熱誠は、とりも直さず大君の御爲に水火をも辭さぬ心となり、子供を慈しむ心となり、また磨く砲身に必中の精魂を注ぎ込む心ともなるのです。なほ丈夫な子供を得るには、母體が健全でなければなりません。そこで母子保健の徹底は、この角度から極めて重視されねばならぬ事柄であります。更にまた、遡つて考へますと、立派な子供を澤山育て、ゆかなければなりません。が、丈夫な子供は健全な結婚から遡つて考へねばなりません。殊に戦争が廣大な地域に跨つて、しかも長期に行はれますと、これまでの諸外國の例によりますと、相當結婚率に影響し、これがまた出生率に影響して、生れる子供の数が減少するのであります。これでは將來の國防力に大きな缺陷を與へることになりますから、私どもは特にこのことには注意しなければなりません。殊にいくら丈夫な子供を澤山生まうとしても晩婚ではどうしても困難ですから、遅くとも男子は

二十五歳までに、女子は二十一歳までに結婚するやうにし、そして丈夫な子供をドシ／＼御國のために産むやうにしませう。出生の増加と結婚の奨励は、平時である時であるを問はず、民族永遠の發展の上から缺くことの出來ない重要事でありますが、殊に現在ではお互に心すべき事柄であります。

戦争生活に徹せよ

さて私どもは、この決戦下に「撃ちて止まむ」の氣概に燃え立ち、ひたすら戦力の増強を最高の目標として邁進してゐるのであります。この戦力なるものは、要するに戦後國民生活の上を生ひ立つものであります。だから、戦後の國民生活からどうして國民の全精神を打ち込んだ生産が期待できませう。體力の向上にしても、死亡率の減少、出生率の向上にしても、つまりは

同じことです。そこで私どもは、この決戦を機會に私どもの生活態度と生活方法を衣食住の全面に亘つて深く反省し、乏しきに耐へ、ます／＼勇往邁進の氣概を振ひ起すやうな、簡素にしてしかも剛健明則な戦争生活を徹底するやう心掛けなければなりません。このやうな生活こそは皇國本來の國柄にふさはしい生活であるとともに、一かやうな生活の中にこそ、皇國民族の大生命がすく／＼と健やかに育つてゆくのであります。すべては、わが民族こそは萬世一系の皇運を扶翼し、永遠に榮えゆく民族であるとの一大信念の上に立ち、皇國民族精神をますます昂揚して確乎たる實踐にまで推し進められてゆかねばならぬのであります。

健民部・會を作りませう

隣組に健民部

そこで今回政府では、この國民の實践を力強く行つてゆくために、國民がお互に相携へ、相扶け、相勵まし合つて健民の効果を一步々々堅實に擧げてゆくのに必要な準備することになり、去る四月八日の大詔奉戴日に期して、その具體的な方針を各地方長官に示されましたが、次にその概要を述べませう。



常會の手引

常會としては部落會、町内會があります。が、健民實踐の事柄もこれを單位として實行してゆくことが一番適當でありますので、だいたい部落會、町内會を實踐單位とし、この中に「健民部」とい

らぬわけですが、委員の仕事の振り分けは、保健衛生、結婚奨励、母子保護、體力錬成等にすることが適當であります。次に健民部では、どんな事柄を實踐するかと申しますと、だいたい次のやうな事柄であります。

- イ、體力検査その他健康診断に關すること
- ロ、武道および體操その他體力向上に關すること
- ハ、結核その他傳染病の豫防に關すること
- ニ、母子保健に關すること
- ホ、出生増加の奨励と結婚の奨励に關すること
- ヘ、榮養の改善に關すること
- ト、環境衛生に關すること
- チ、その他實質剛健な國民生活の確立に關すること

健民部の仕事は、だいたい以上のやうな事柄であります。私ども自身の健康の保持増進は勿論のこと、要するに實質剛健な國民生活を打ち建て、その上に皇國民族の大生命を永遠に瀦刺としてゆくために必要な各種の事柄を包含した極めて高い理想をもち、しかも手近かな日常生活の個々の事柄の上に實現してゆかうとするものであります。ですから各會員やその家族は、相率の相携へて、その目的の達成に努力しなければなりません。

常會の手引

體の問題ですが、健民實踐の事柄は必ずしも地域的にのみ行つてその目的を達することが出来るものではありません。私共は住居によつて共同生活を營んでをりますと共に、またそれ／＼仕事を携つて各職域でも一つの共同生活を營んでをります。そして地域、職域双方の立場から皇運扶翼の道に勤むのでありますから、健民實踐の事柄も、地域と相並行して職域においても考へられなければなりません。

營ませるやう努むべきであります。そして健民會を設けた場合の組織と實踐事項は、部落會、町内會の健民部の組織と實踐事項にだいたい準じてやつて戴けばよいのであります。

一ヶ所でしつかりやれば、他で免除してもよい事柄（例へば體力検査のやうなもの）があるでせうし、またどちらでもやらなければならぬ事柄（例へば衛生生活を徹底して行ふこと）があるでせうし、その實踐すべき事柄の性質に應じて、適當に按排して漏れのなきやうに、しかも無理に互らぬやうに、要は健民の實が眞に擧つてゆくやうに考へられなければなりません。

形式よりも實踐第一

健民實踐體が目的とする事柄は、何分にも廣い範圍の事柄で、しかもどれを先にし、どれを後にするといつたことの出来ぬ問題のみであります。しかし、一度にいろ／＼な事柄を行はうといつても、結局、効果が擧りませんから、特にその實踐體で取り上げなければならぬ緊急な事柄をよく考へた上で重點的に取り上げ、しかも取り掛

常會の手引

そこで各職域においても、例へば官公衙や常に五十人以上の勤務者を持つてゐる團體、會社、商店、工場、事業場等では、これを單位として健民會を作り、實踐の効果を擧げてゆくやうにしたいものです。尤も既に産業報國會の組織がある場合には、この組織をそのまま活用し、これに健民會の機能を

假りに二つにしても三つにしても、そこでの生活が認められる以上は、いづれの實踐體にも所屬するわけであり、一かし、實踐する事項によつて

假りに二つにしても三つにしても、そこでの生活が認められる以上は、いづれの實踐體にも所屬するわけであり、一かし、實踐する事項によつて

た以上は必ずやり遂げるといふこと
なければなりません。

また實踐する方法ですが、例へば實
踐ごとに週、旬、または月を定めてご
く少い事項の中合せをし、お互に中合せ
た事項が必ず實行できるまでやり通し
て、後戻りをせぬやうに心掛けること
などは、適當な方法かと思ひます。

現在、兵力と生産力の飛躍的な増強
を目的として、國民體力法により特に
青少年の體力を向上させるため、體力
管理を行つてをりますが、健民實踐
の事業として自治的な體力管理まで
は、是非とも將來は出来るやうにした
常いものです。

引手 例へば會員の體力を向上するために
指導して戴く管理醫を適當な方にお願
ひし、そこに會員の體力寮帳を備へ付
け、いつでも會員全部の健康状態が
明瞭になつてゐると共に、それによつ
て必要な指導を行ひ、また體力に應じ

た鎮成を行ふやうになれば、政府の行
ふ方策と呼應して國民體力の飛躍的な
向上は決して難事ではありません。そ
してこの程度まで推し進められたなら
ば、それこそ我が國防はさらに強固
なものとなること必定であります。

これだけは是非

そこで、この程度までは進めて戴き
たいといふ事柄を掲げてみますと

- イ、毎年一回、健康診断を全員に行ふこと
- ロ、學齡以上の者に對しては、ツベルク
リン検査を行ひ、陽性者以外は一年二
回行ふこと
- ハ、検査の結果、健康者に對しては不揮
患心身の鍛錬勇氣に燃らしやうな立派な心身
に備へ上げるに努めさせ、弱者(例へば筋骨
薄弱者、精神衰弱者)に對しては、適當な
保健指導を受けさせ、病者に對して
は、療養の方途を講じさせること
- ニ、身體に異常のある者は、速かに健康

診断を受けさせること

ホ、妊娠の徴候のある者は、速かに妊
産婦手帳規程により届出で診察を受け
させるほか、醫師または助産婦につい
て少くとも妊娠第五、六ヶ月頃と第八
九ヶ月頃の二回診察を受けさせること
ヘ、妊娠に對しては、なるべく尿検査
血漿検査、血濁検査を受けさせること
ト、新たに會員となつた者に對しては、
必ず健康診断を受けさせること
チ、その他體力向上に關する措置や疾病
豫防に關する措置を行ふこと
等でありませぬ。

最後に特に注意しなければならぬこ
とは、今回の健民實踐の組織の整備
は、一步でも確實に實踐によつて健民
の効果を擧げることが眼目ですから、一
徒らに形式だけ整つても、少しもその
實が伴はないといふやうになつては、一
却つて繁雜なばかりです。この點お互に
餘程注意して掛らなければなりません。

厚生省

十八年産米の新價格

大東亞戦争が決戦の段階に突入した
今日、これを立派に勝ち抜くために
は、主として糧食はあくまでも國內で自給
し、外國米の輸入に使ふ船は、一艘で
も多く作戦と生産力擴充の方面に振り
向けねばなりません。

農村では、この事情をよく認識さ
れ、今日まで勞力や肥料の不足を克服
して、涙ぐましいまでに忍び、創意と工
夫によつて、あの一昨年の大冷害など
にも五千五百万石の米の收穫をあげ、
戦時下の農民魂を遺憾なく發揮された
ことは周知の通りです。また昨年など
は、六千七百万石に近い實收高を上げ
ましたことも、偏へに農民諸士の尊い

血と汗の結晶なのです。

價格引上げまで

翻つて農村の立場を考へますと、肥
料や勞力が足りないことも大きな問題
ですが、米の價格關係は更に切實な問
題になつてゐるのです。今日、農村を
離れる人が次第に多くなつて來た裏に
は、米價が安いことが一大原因とされ
てゐます。また、米價に比べますと、
青果物の値段などが割に高く、一方
折角米の増産のために計画的に配給さ
れた肥料その他の生産用資材の横流れ
などもあつて、増産の障礙になつて來
たことも見受けられるのです。

けれども、今日、銃後の農場は、す
でに農民の戦場にほかならないので
す。前線の將兵が皇國のために一死
を賭して敵鬪されてゐる姿を偲ぶなら
ば、農民が醇乎たる農民道の戦士とし
ていろ／＼な悪條件を堪へ忍び、食糧
増産に挺進することが、むしろ當然な
ことと思はない農民は一人もない筈で
す。

しかし、政府として、農村の實情を
常にありのままに正しく視なければな
らないことは勿論で、ことに戦時下國
民の一日も欠くことの出来ない米の價
格が、黙々として働く農民の生産費を
償はないのではないかといふことが終

知される場合に、これが是正に許される限りの工夫と努力とをこらし、その勞苦に報いなければならぬことは、これまで當然のことといはなければなりません。

政府は、一昨年の秋、農村の實情に應じ、一石四十三圓の米價を五十四圓銘兩等穀の比率による一回引上げを命じ、また販賣肥料などに補助金を出して、金肥の販賣價格が上らないやうにするなど、いろいろと苦心してきました。

けれども一方、勞賃や諸物價は多少づつ上り、また農村に要請する食糧の國內自給度が非常に高まつてきたので、追々と米價も何んとか考慮を要する事態に立至つてきたのですが、幸ひにして昨年は相當の豊作であり、石當りの生産費も或る程度低下することが出来たわけになつたので、そのまゝ繼續して參つたのです。

しかし政府としては、勿論、農民道により増産をお願ひするとしても、到底引合はない米價のまゝで、増産をお願ひすることは、これは極めて無理なので、いろいろのことを考へ合せ、十八年産米からその價格を次ぎのやうに改訂することになつたのです。

引上げの内容

一、十八年産米の實質上の買入價格（これは、これまでの生産奨励金と、今度の補助金を含んだもの）は石當り六十二圓五十錢、一俵當り二十五圓となりました。すなはち、現在の買入價格四十九圓に比べると、石當り十三圓五十錢の引上げです。

二、右の十三圓五十錢のうち、三圓は政府の標準買入價格の引上げで、十圓五十錢は補助金として、これまでの五圓と合せて十五圓五十錢を、

小作人の小作米にも交付するのでした。したがつて、地主の販賣米に對しては三圓の引上げとなり、米の生産者である自作農と小作農の政府供出米は十三圓五十錢の引上げとなり、小作農の小作米は十圓五十錢の引上げとなるわけです。

三、これと同時に、政府の標準賣渡價格は石當り三圓引上げの、四十六圓となりました。

この結果、政府は國庫から新に約四億五千万圓ほどの補助金を支出することになり、これまでの約二億圓と合せて約六億五千万圓の負擔を覺悟したのです。

なほ、この對策が朝鮮、臺灣に及ぼす影響やその他の善後措置につきましては、別に適當に考へることになつてゐますから、國庫の負擔は、さらに増すわけです。

改訂と國民の覺悟

以上の引上げは、昭和十八年産米から適用されますが、昭和十七年産米の政府供出成績は、農村の非常な協力によつて順調に行はれてゐますが、まだ供出の終らないやうなところは、近く立派に供出を終られるやう努力していただきたいのです。

今度の引上げは、相當大幅な引上げをしてゐますから、今後は特別の事情のない限りは、これを維持し、さらに改訂するやうなことはいたしません。また新米價と、他の農産物資との均衡を圖るためには、米の超重點物資であることに主眼點を置いて十分對策をとる筈で、例へば、青果物などのやうに割高なものは、適當に引下げる方針ですから、漫然と便乘的な値上げを期待するやうなことは、絶対にあつてはなりません。

一、この引上げで増加した農家収入は、二百七十億貯蓄の達成へせむと振り向けていただきたいものです。

政府が多額の負擔をも敢へて忍び、大幅の引上げを断行したのも、主眼は、政府が今回、皇國農村の健全な發達と、食糧の自給自足を如何に真剣に望んでゐるか、農村の方々に理解していただくため、一段と増産の決意を固めていたためです。

東條内閣總理大臣も、今度の議會で、農村は大和民族滋養の源泉地として、また自滿を通ずる食糧自給の生産道場として重要視され、黙々として増産に勤んでをられる農村の方々に、心から感謝されてゐるほどです。つまり、こんどの米價の引上げは、この感謝の念が具體化したものともいへるので、農村の方々は、この點をよく考へて、米英が決戦の年を呼號する今年年度に備へ、銃後の食糧を是が非でも確保

していただきたいのです。

消費者には、今度の値上げの結果、三圓だけが新たな負擔となつたわけですが、これは前述の十三圓五十錢の買入價格の引上げ中、わずかに三圓を消費者の負擔に吸収し得るものと豫定して實施されたのです。

即ちこの措置は、あくまでも戦時下に低物價政策を堅持する方針の下に、家計費、物價その他の經濟事情を慎重に考へた上でとられたのですから、この引上げから、或ひは給與、賃金等も引上るのではないかといふやうな氣持は斷じて起さぬと共に、政府が、かくも巨額の財政負擔をしてまで、戦時下の國民生活の安定確保のため、國民主食の玉座である米の生産、供給の確保に非常な苦心を拂つてゐる點を十分了解され、進んで消費生活の清新簡素化につとめ、銃後食糧政策に眞底から協力していただきたいのです。

1月以降 貯蓄債権 當籤番號表(其ノ八)

大正十一年 貯蓄債権 發行所 日本郵政銀行 出張所 代理店及支店

全當籤番號表(其ノ八) 發行所 日本郵政銀行

昭和十八年三月 大藏省 日本郵政銀行

貯蓄債権	12	19	25
15940	15940	15940	15940
17100	17100	17100	17100
17270	17270	17270	17270
18520	18520	18520	18520
20830	20830	20830	20830
21620	21620	21620	21620
22230	22230	22230	22230
22330	22330	22330	22330
25430	25430	25430	25430
27470	27470	27470	27470
27890	27890	27890	27890
28020	28020	28020	28020
28100	28100	28100	28100
4762	4762	4762	4762
48221	48221	48221	48221
64822	64822	64822	64822
66856	66856	66856	66856
72821	72821	72821	72821
10615	10615	10615	10615
10820	10820	10820	10820
11089	11089	11089	11089
11198	11198	11198	11198
11777	11777	11777	11777
11866	11866	11866	11866
12302	12302	12302	12302
12711	12711	12711	12711
13446	13446	13446	13446
13335	13335	13335	13335
13422	13422	13422	13422
13925	13925	13925	13925
14415	14415	14415	14415
14822	14822	14822	14822
14803	14803	14803	14803
14860	14860	14860	14860
15236	15236	15236	15236
15433	15433	15433	15433
15735	15735	15735	15735
16120	16120	16120	16120
16538	16538	16538	16538
16822	16822	16822	16822
17120	17120	17120	17120
17188	17188	17188	17188
17250	17250	17250	17250
17179	17179	17179	17179
17250	17250	17250	17250
17120	17120	17120	17120
17120	17120	17120	17120
17120	17120	17120	17120
17120	17120	17120	17120

米の値上げ

新しい米の買上価格が発表されて、私はホッとした気分である。私はお米を作る農民ではないが、一介のサラリーマンではあるが、これまでの米価格は、他の諸物に比べて餘りに安く思はれ、それだけに食事をどうにかお百姓さんに対して申すにやうな気分がした。

實際、これまで主要食糧は、果實類に比べて餘りに安過ぎた。今度の價格改訂は、この差額を少しはたかた減らすかであるが、依然として、その間に大きな差がある。決戦下、緊要度の低い果實類に對しては、よろしく栽培禁止の断

四月分文部省推薦圖書

圖書名 編著者 定價 發行所

新日本體育	鈴木 龍夫	二角	教育書院
安政大獄	足立 勇	二角	教育書院
ソロン海戰紀	清水 謙	二角	教育書院
蜂國の乙女	木下尚江	三角	教育書院
和井内行	佐々木 洋	三角	教育書院
南の動物	古川 啓	三角	教育書院
平田篤胤	伊藤 六一	三角	教育書院
ボクトボ	片岡 健	三角	教育書院
ツロイコ	片岡 健	三角	教育書院

「戦争生活例」の發表は次第に

頼母しい戦争生活例「思ひ切つて生活を切りつめた實例」の當選發表は都合によつて次號(五月五日發行)に廻すことになりました。今号(三月五日發行)は前號同様に「六」なほ「次」の集録は前號同様に「二」日發行を予定します。

昭和十八年四月二十八日發行

週報

印刷局

東京市神田區大寺町

意注御所込申 價定

全部 五錢(送料一錢)

▲本誌より贈る場合は必ず「週報何回送りますか」の旨を明記し、その趣意を併記して郵送して下さい。

▲本誌の購読料は郵送にて申し込んで下さい。

▲購読料に對する郵便送金に對しては、必ず「週報」の購読料を明記して下さい。

▲本誌を他へ譲渡する場合は必ず「一部」を明記して下さい。

露光量違いにより重複撮影

情 報 局 編 輯 週

報 週

號 日 五 月 五

二百三十億見事に突破
 十八年度貯蓄達成の心構へ
 戦争生活例生活を切りつめた實例
二七〇億へ突撃だ
 簡易保 險 の 話
 改正された郵便年金
 母子保健の十則

342 號

五 錢

昭和十八年五月五日
 第一種郵便物認可
 毎週一回水曜日發行

週報は民翼賛の道しるべ

3月抽籤貯蓄債券 當籤番號表(其ノ七)
 支拂開始期 3月1日
 支拂場所 日本勸業銀行本店、出張所・代理店及集配郵便局
 全當籤番號掲載紙 官報、債券時報外(番號表末字ハ同列、括弧内金額ハ附増金)
 昭和十八年3月 大藏省・日本勸業銀行

貯蓄券	4	6	7	8	11
93203	11823	45944	99069	24387	72267
93417	12042	46751	16589	23970	72341
93958	12126	49376	17196	23997	73535
96980	12571	48087	17791	26081	73102
96938	14208	49327	18205	27241	75421
97527	14874	51569	18320	27298	75890
97919	14974	51569	19329	27327	76434
98220	16176	52077	19410	28045	77061
98424	16534	53539	21099	28241	77511
98526	16729	53718	21446	28277	77590
98755	18128	58308	21484	28327	77590
98755	18352	59755	22668	28357	78281
98240	18925	62466	22965	28421	78421
99498	18925	62466	23116	28484	78421
77637	19461	64315	23516	28587	78421
77783	2031	60067	24084	28667	78421
77819	2156	60284	24231	28677	78421
77926	21985	62465	24430	28724	78421
78103	23488	62466	24720	28787	78421
78228	23488	62466	25037	28849	78421
78728	24295	64460	25354	28884	78421
78746	24473	66113	25729	28921	78421
78780	24772	66242	26121	28921	78421
78936	25278	66480	26421	28921	78421
79410	25991	66480	26721	28921	78421
79487	26593	66553	27021	28921	78421
80106	27400	66898	27321	28921	78421
80143	28207	68398	27621	28921	78421
80313	29014	68973	27921	28921	78421
80635	29821	69775	28221	28921	78421
80857	30628	70577	28521	28921	78421
81114	31435	71379	28821	28921	78421
81160	32242	72181	29121	28921	78421
82261	33049	72983	29421	28921	78421
82451	33856	73785	29721	28921	78421
82476	34663	74587	30021	28921	78421
83480	35470	75389	30321	28921	78421
83522	36277	76191	30621	28921	78421
83855	37084	76993	30921	28921	78421
83945	37891	77795	31221	28921	78421
84525	38698	78597	31521	28921	78421
84588	39505	79400	31821	28921	78421
84681	40312	80202	32121	28921	78421
84930	41119	81004	32421	28921	78421
85104	41926	81806	32721	28921	78421
85461	42733	82608	33021	28921	78421
86681	43540	83410	33321	28921	78421
87507	44347	84212	33621	28921	78421
87531	45154	85014	33921	28921	78421
87608	45961	85816	34221	28921	78421
87677	46768	86618	34521	28921	78421
87710	47575	87420	34821	28921	78421
87719	48382	88222	35121	28921	78421
87849	49189	89024	35421	28921	78421
88302	49996	89826	35721	28921	78421
88352	50803	90628	36021	28921	78421
89157	51610	91430	36321	28921	78421
89219	52417	92232	36621	28921	78421
89269	53224	93034	36921	28921	78421
89564	54031	93836	37221	28921	78421
90244	54838	94638	37521	28921	78421
90583	55645	95440	37821	28921	78421
90649	56452	96242	38121	28921	78421
91235	57259	97044	38421	28921	78421
91778	58066	97846	38721	28921	78421
91902	58873	98648	39021	28921	78421
92637	59680	99450	39321	28921	78421
93044	60487	100252	39621	28921	78421
93569	61294	101054	39921	28921	78421
93764	62101	101856	40221	28921	78421
95070	62908	102658	40521	28921	78421

内閣印刷局印刷發行

(本書の大きさは固定規格[A5]判)